

書字練習

年 月 日

木曾路はすべて山の中である。あるところは
岨そげづたいに行く崖の道であり、あるところは
数十間けんの深さに臨のぞむ木曾川の岸であり、ある
ところは山の尾をめぐる谷の入り口である。
一筋の街道かいどうはこの深い森林地帯を貫いていた。
東あづまぎかいの桜沢から、西にしの十曲峠じゅうまげまで、
木曾十一宿しゅうじゅういちしゆくはこの街道に添そうて、二十二里余にじゅうにりよ
にわたる長い谿谷けいこくの間に散在していた。

出典：夜明け前

島崎藤村著